



昭和37年4月2日～昭和54年4月1日

生まれの男性の皆さんへ



風しんが流行しています！！  
風しん抗体検査、風しん予防接種を受けましょう！

無料

2019年4月より、国による『風しんに関する追加的対策』がスタートしました。昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性は、風しんの予防接種を受けておらず、風しんにかかりやすい世代です！

2019年4月から、2022年3月31日までの3年間に限り、風しん抗体検査・予防接種を無料で受けられます。

### 【昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性】

市区町村からクーポン券が送付されますので、保険証や運転免許証等の身分が証明できるものとともに当院へご持参ください。**無料で風しん抗体検査が受けられます。**また、検査の結果、国の定める基準より抗体価が低い場合は、**無料で風しん予防接種を1回受けられます。**

足立区以外にお住いの方でも受診可能です。

※2019年度は昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性にクーポン券が送付されます。早めにクーポン券が欲しい場合は、お住いの市区町村へお問い合わせください。

### 【上記以外の19歳以上の男女の方※足立区にお住いの方のみ】

足立区に風しん抗体検査の申請をし、受け取った受診票を当院へご持参ください。**無料で風しん抗体検査が受けられます。**風しん予防接種は自己負担金がかかりますのでご注意ください。

申請先：足立区保健予防課 03-3880-5892

足立区にお住いの方のみ受診可能です。

※足立区独自の政策です。

いずれも、抗体検査は予約不要、予防接種は予約制にて実施しています。詳しくはお住いの市区町村へお問い合わせください。

## 風しんとは？

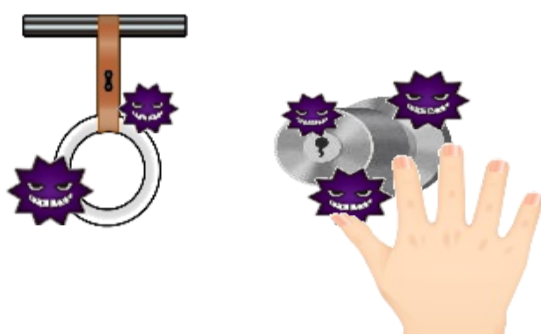
風しんウイルスによる感染症で、別名「三日はしか」とも呼ばれます。感染すると、発熱や、発疹、リンパ節が腫れるなどの症状が出ます。まれに、ウイルスに感染しても、全く症状が出ない場合もあります。

また、妊娠中の女性が風しんウイルスに感染すると、あかちゃんに心臓病、難聴、白内障等の先天性の障害が起こります。→**先天性風しん症候群**



## どうやって感染するの？

風しん患者の咳やくしゃみを吸い込んで感染する、《**飛沫感染**》と、風しんウイルスの付いた手で、口や鼻を触って感染する《**接触感染**》があります。



咳・くしゃみで、ウイルスは2～3m飛ぶといわれています



## 風しん抗体とは？

風しんウイルスをやっつける**免疫力**のことです。風しんに感染したり、風しんの予防接種をしたりすると、体の中で、風しん抗体（**免疫力**）が作られ、風しんに感染しなくなります。

日本は、先進国の中でも風しん抗体の所有率が低く、数年単位で流行が起こり、先天性風しん症候群のあかちゃんが生まれています。

## 男性なのに予防接種をする必要はあるの？

### 妊娠予定の女性だけではだめなの？

予防接種を受けても、体質により風しん抗体が作られない場合がまれにあります。そのような人が妊娠中に風しんに感染しないよう、男女問わず風しんの抗体を持ち、風しんを流行させないことが大切です。

## 対象の年齢ではないけれど検査や予防接種はできるの？

足立区の場合は、19歳以上の男女の方に、無料で風しん抗体検査を行っています。（予防接種は自己負担金があります。）足立区に申請すると、受診票が送付されますので、当院へご持参ください。

足立区以外にお住まいの方は、お住いの市区町村へお問い合わせください。また、自費での検査も可能です。

【診療科目】 内科・外科・整形外科・循環器科・脳神経外科・消化器科・肛門科

【診療時間】 月～金 午前 9:00～12:30（12:00受付終了）

午後14:00～17:30（17:00受付終了）

土 午前 9:00～12:30（12:00受付終了）

※詳細はお電話にてご確認ください

医療法人社団厚友会

**足立東部病院**



東京都足立区梅島2-35-16

03-3880-1221

